



# 青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323  
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2021年2月26日

## 問屋町の近隣小学1年生に交通安全グッズ寄贈

### 青森交通安全協会問屋町支部

青森交通安全協会問屋町支部では地域貢献活動の一環として、問屋町を学区に含む横内小学校、荒川小学校の1年生児童に交通安全グッズを贈った。

1月27日(水)の午前中に横内小学校、午後には荒川小学校を訪れ、同支部の工藤支部長が代表児童に交通安全グッズの反射ミニバンドを手

渡した。受け取った児童は「ありがとうございます。大切に使います」と元気よく答えた。統計によると、歩行中の交通事故死者は全年齢の中で7歳が突出して多く、6年生と比較すると約4倍となっている。工藤支部長は挨拶の中で「交通ルールをしっかり覚えて絶対を守り、事故のな



交通安全グッズ寄贈 (横内小)



教室でオンライン視聴する児童 (横内小)



工藤支部長が代表児童にグッズを手渡し (荒川小)

## 警察感謝状受賞

1月20日(水)に令和2年青森警察署警察協力功労者感謝状贈呈式が青森警察署で行われ、当組合に感謝状が贈られた。

青森警察署では毎年、警察業務に協力した団体や個人に感謝状を贈っている。組合では2016年に団地内に防犯カメラを設置し、事件等発生時には警察の求めに応じて録画データを提供しており、今回はその功績が認められたも



警察感謝状贈呈式

当日は、組合の西理事長が出席し、青森警察署の西川署長より感謝状が手渡された。

## SDGs 17のゴール紹介

12 つくる責任 責任

天然資源の持続可能な管理と効率的利用、食糧廃棄や廃棄物削減、化学物質等放出低減を図り、より高い品質で、より多くのものが得られる生産と消費の形態を実現すること。

企業や個人単位でできる取り組みとしては、食品ロス低減、再生可能エネルギー利用促進、リサイクル・リユースできる商品購入、紙の印刷を低減など。

13 気候変動に具体的な対策を

地球の温暖化が関係していると言われる自然災害が世界中で増えており、地球温暖化

につながる温室効果ガスの排出をゼロにする「脱炭素社会」を実現すること。脱炭素化社会に向けて具体的には、太陽光発電などの地球に優しいエネルギー活用や省エネルギーに取り組むこと。

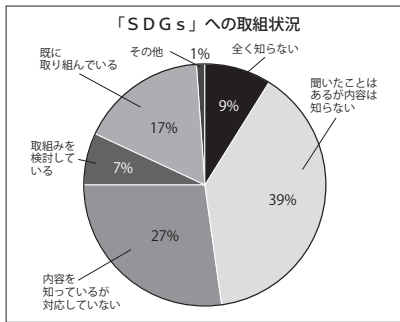
14 海の豊かさを 守ろう

海のプラスチックごみ量は2050年には魚の量を上回る言われており、海の問題汚染や生態系を回復させ、漁業で生計を立てている人々のために持続可能な漁業を行える環境を整えること。

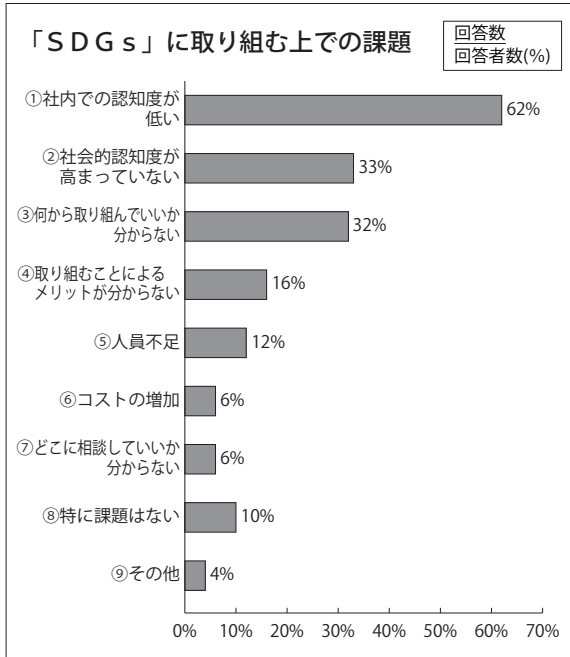
例として、プラスチックごみを出さないように工夫して生活する。また、適切に漁業をしている人を助け持続可能な漁業を維持するため、水産エコラベル商品を購入することなどが挙げられる。

**SDGs アンケート調査  
結果まとめ**

組合では、世界的な優先課題やあるべき姿を定めた世界共通の目標である「SDGs (エス・ディー・ジーズ)」に今年度から取り組みむこととし、SDGs 推進委員会を立ち上げ検討を重ねている。同委員会では事業を進める上で参考とすべく、組合員の「SDGs」への取り組み状況等についてアンケート調査を実施し、その調査結果がまとまった。



SDGs への取り組み状況については、「既に取り組んでいる」と回答した組合員が 18 社・17%、「取り組みを検討している」の 9 社・7% を合わせても 24% と、まだまだ取り組みが進んでいないことがわかった。SDGs について「全く知らない」との回答が 10 社・9% であったことから、9 割以上の組合員は SD



Gs について認知しているとの結果となった。SDGs に掲げる 17 の目標と自社事業との関連性については、「既に取り組んでいる」「関連があり、取り組みを検討している」「関連があり、課題解決に貢献できる」と回答した組合員の合計を、自社の事業内容が「SDGs 達成のために役立つ」と考える企業割合として集計してみた。その結果、最も高かったのが「成長・雇用」で 53%、つづいて「生産・消費」が 48%、「保健」42%、「都市」42%、「イノベーション」40% の 5 項目が 4 割を超えた。

SDGs に取り組む上での課題について複数回答で調査したところ、「社内での認知度が低い」を挙げた組合員が 62% で最も多かった。次いで「社会的認知度が高まっていない」が 33%、「何から取り組んでいいかわからない」が 32% と上位を占めた。SDGs に取り組む上で組合員に望むサポートについての調査結果は、「SDGs に関する情報提供」62%、「他社の取り組み事例の提供」41%、「社内認知度の向上に役立つツールの提供」23% と、SDGs への理解が進んでいないことを反映して基礎的なサポートを望む声が多かった。

当アンケート結果を踏まえ SDGs 推進委員会で検討を重ね、組合では 2021 年度を卸センターの SDGs 元年として、組合員に SDGs を認知してもらおうことから取り組んでいく。

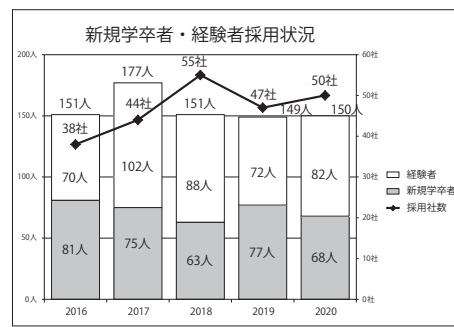
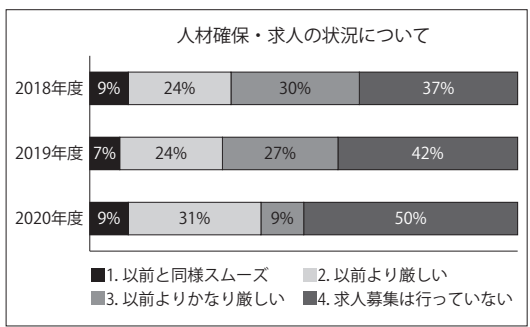
2020 年度の新規学卒者の採用状況は、「採用した」と回答した組合員が 14 社あったが、「採用したいができていない」との答えた組合員が 7 社あった。

**求人アンケート調査結果**

組合では、組合員企業の当団地内での採用状況を調査する求人アンケート調査を毎年実施しており、2020 年度の調査結果がまとまった。2020 年度の採用状況 (新規学卒者及び経験者) の調査では、50 社で 150 名が採用、「採用しなかったがでさなかつた」との回答も 8 社あった。採用者の内訳を見ると、新卒者が 68 人・45%、経験者が 82 人・55% との結果であった。

2020 年度の採用状況は、「採用した」と回答した組合員が 14 社あったが、「採用したいができていない」との答えた組合員が 7 社あった。

青森県の 2020 年 12 月の有効求人倍率は 1.02 倍と昨年同時期の 1.23 倍を下回っている。全国の求人倍率も 2019 年には 1.6 倍を超えていたが、2020 年 12 月は 1.06 倍と著しく減少。



新型コロナウイルスの感染拡大で多くの企業が影響を受け、雇用動向も大きく変わってきている。人手不足感は解消傾向にあるが、組合では引き続き新型コロナウイルス対策を講じて合同企業説明会を開催し、組合員の人材確保を支援する。

／明／日／の／設／備／を／考／え／る／

パッキン一枚からウォシュレット取付  
TOTO和洋リモデル工法、アフターメンテナンスまで  
当社へご相談ください

**株式会社ムラバヤシ**  
〒030-0131 青森県青森市問屋町一丁目 8 番 27 号  
TEL (017) 738-4165 FAX (017) 738-1852

事務機のコンサルタント  
**青森精機株式会社**

本社 ☎030-0131 青森市問屋町二丁目12番23号  
TEL (017) 738-2106 (代表) FAX (017) 738-0856  
十和田営業所 ☎034-0092 十和田市西一番町10番27号  
TEL (0176) 22-3253 (代表) FAX (0176) 24-1192 (代表)

新年合同厄払い

2月2日(火)の午後零時15分から問屋町会館において、組合員従業員を対象とした2021年問屋町新年合同厄払いが開催された。

組合では、厄年を迎える組合員従業員が1年間平穏無事に過ごせるようにと、2012年から労務対策事業の一環として合同厄払いを開始した。職場に近い問屋町会館でお昼休みの時間を利用して祈禱を受けられるとあって、好評を得ている。

今回の厄払いには組合員従業員7名が参加。1階会議室



新年合同厄払い

に祭壇が設置され、問屋町の氏神様である大星神社の沼田禰宜(ねぎ)による厄払いの祈禱が執り行われた。参加者は祭壇に玉串を捧げ、自身や家族の無病息災を祈願した。祈禱の後、沼田禰宜は「厄年はただの迷信や言い伝えで



祭壇に玉串を捧げて祈願する参加者

はなく、先人らが築いてきた一種の統計学である。自分も厄年と心構えをしているだけでも危険を回避できることもある」と話した。最後に「お守り」「お札」「御神矢」を受け取り、厄払いは無事終了した。

業務報告

主要事項

- 1月
- 15日▽金融審査会
- ▽第3回SDGs推進委員会
- 19日▽卸商業団地機能向上支援事業第3回ワーキング委員会
- 21日▽第2回交通量調査(22日)
- 26日▽第2回献血
- 27日▽安協問屋町支部交通安全グッズ寄贈式(横内小・荒川小)

経済雑感

第一回

コクサイ無人航空機株式会社 代表取締役社長 中村 真

第55弾となる今回の経済雑感は、全国有数のドローンパイロットであるコクサイ無人航空機の中村社長にご寄稿いただいた。

きました。以降のドローンを取り巻く環境は、迅速な法整備や機体性能の向上もあって、社会に役立つツールとしての位置づけから更に一段階上のフェーズである、ドローンがあつて当たり前前の「ドローン前提社会」へと発展してきております。



コクサイ無人航空機株式会社 代表取締役社長 中村 真

これは、かつてWindows 95が発表され急速にインターネット前提社会となつたことや、携帯電話がスマートフォンへと進化した過程と非常によく似ていると感じています。どの分野でもそうです。新しいイノベーションを経て、一気に社会インフラ化すると流れた。ドローン分野で起こっているとさえ思います。パソコン・スマホでも起こった事ですが、発表当初は想像も出来なかった事にも使われていく事になるはず。運輸・セキュリティ・ドローン点検などの既にイメージが何となく想像出来る用途に加えて、ドローンという

2022年には実施される予定です。この「レベル4」が実現すれば、ドローンは今まで以上に長距離を飛行する事が可能になり、より大型化・より高性能化が加速度的に進むと同時に、5G回線を利用したIoTインフラを利用したドローン用航空インフラ整備が急速に進む事になるでしょう。子供の頃に夢見た「空飛ぶ乗り物」が街中を有人・無人に関わらずブンブン飛んでいる。そんな未来予想図が夢ではなく、もうすぐそこまで来ているという事です。もしかしたらリアモーターカーに乗るよりも早くこの「空飛ぶ乗り物」を使う事に私たちはなるのかも知れませんが、恐らくはそうなるであろうと私は思っています。(つづく)

ドローンは2016年頃からコンシューマ向けを皮切りに一気に社会進出して

野で起こっているとさえ思います。パソコン・スマホでも起こった事ですが、発表当初は想像も出来なかった事にも使われていく事になるはず。運輸・セキュリティ・ドローン点検などの既にイメージが何となく想像出来る用途に加えて、ドローンという

業界環境としては「空の産業革命に向けたロードマップ2019」が閣議決定されており、2022年までには「レベル4」、つまり「人口集中地区(市街地)」における完全無人自立飛行」が目標に掲げられ、それに伴いドローン操縦資格の国家試験化も

2022年には実施される予定です。この「レベル4」が実現すれば、ドローンは今まで以上に長距離を飛行する事が可能になり、より大型化・より高性能化が加速度的に進むと同時に、5G回線を利用したIoTインフラを利用したドローン用航空インフラ整備が急速に進む事になるでしょう。子供の頃に夢見た「空飛ぶ乗り物」が街中を有人・無人に関わらずブンブン飛んでいる。そんな未来予想図が夢ではなく、もうすぐそこまで来ているという事です。もしかしたらリアモーターカーに乗るよりも早くこの「空飛ぶ乗り物」を使う事に私たちはなるのかも知れませんが、恐らくはそうなるであろうと私は思っています。(つづく)

青森県公安委員会認定 第176号  
(一社)青森県警備業協会 会員

**K・フロスピ株式会社**

代表取締役 小枝 花奈

交通誘導警備・施設警備・制服販売等

〒030-0901 青森市港町1丁目2-8  
TEL:017-762-7226 FAX:017-762-7228 URL:http://kfrospi.jp/

安心 365日 24時間体制 安全

http://www.8tohnichi.co.jp/

**東日運送株式会社** 代表取締役 庄子 哲朗

【業務内容】

- ・半導体機器輸送(超精密機器)
- ・重量物機器輸送&搬入据え付け
- ・医療機器輸送
- ・遊技機輸送&倉庫管理業

本社 〒984-0015 仙台市若林区卸町4-2-2  
TEL:022-231-5036 FAX:022-231-5634  
青森営業所 〒030-0131 青森市問屋町2-13-20  
TEL:017-764-3866 FAX:017-764-3867

「生きる」を創る。

**Aflac**

★青森総合卸センター組合員様は、『集団割引』が適用！  
⇒がん保険も医療保険も割安な保険料でご契約頂けます。

◆お問い合わせは『青森総合卸センター総務部』  
…または、直接『㈱RAB企画・保険部』まで。◆

〒030-0113 青森市第二問屋町3丁目2-35  
**株式会社RAB企画 保険部**  
【電話番号 017-739-1674 (保険部直通)】

献血の呼びかけに  
組合員従業員らが協力

今年度2回目となる献血が  
1月26日(火)、問屋町会館  
前にて実施され、組合員従業  
員ら16名が協力した。



コロナ感染防止策を講じて献血

組合では労務対策事業の一環として問屋町会館前にて移動献血バスによる献血を実施し、組合員らに協力を呼びかけている。このような献血推進活動は1971年から実施しており、2017年には長



移動献血バス

年の活動が認められ、厚生労働大臣から表彰された。近年、青森県では献血者が減少し、コロナ禍で更に悪化。医療機関において必要とする血液が慢性的に不足しており、病気の治療等に不可欠な血液製剤の安定供給に支障をきたすことが懸念されている。組合では社会貢献活動として今後も積極的に献血への協力を呼びかけていく。

問屋町会館前に設置されているみちのく銀行のATM

みちのく銀行ATM  
営業終了のお知らせ

コーナーが、2021年3月31日(水)21時をもって営業が終了となります。ご不便をおかけしますが、4月1日からは第二問屋町にある同行問屋町支店内のATM等をご利用ください。



営業終了となる会館前みちのく銀行ATM

団地企業訪問

今回の団地企業訪問では、(株)サカイ引越センターの伊藤支店長にお話を伺った。

現在は昭和46年に創業し、超える強力なネットワークがあり、「まごころ」をモットーにおつきあい」をモットーに引越一筋で今年50周年を迎えた。お客様の思い出の詰まった家財を大切に新生活の地へお届けするために徹底した教育と研修を行い、家財を運ぶ技術だけでなくお客様のを伺いながら引越を進められるように、接客サービスの教育にも力を入れてはいる。「当社では近年、今まで

の引越専門だけでなく、エアコンの取付、最新家電製品や大型家具の買い替え・設置等を電話一本で行うサービスや入居する際の掃除等、引越しに関わる最初から最後までをお手伝いさせていただきます。最近ではメディアへの露出も増やし、これまでの『日本一』のフレーズの他に『まごころ』という言葉を使い、お客様に印象に残るような宣伝活動をしています」とアピール。



(株)サカイ引越センター 支店長 伊藤 孝夫

今後の目標を尋ねると「青森支店は青森県人で作っている」と話しています。地元の人達はその土地のことをよく知っているので、青森で採用し一から育てたいという希望に都会に行きたいという希望

見積りをしています。お客様の携帯電話で部屋を映していただき、家財を確認しZOOMの中だけで見積りを完結させるサービスです。電話だけとなるとお互いに食い違いが出てきたりするので、きちんと映像で確認しお互い納得した上で見積りを進めていき、お客様に安心してご利用していただきたいと考えています」と語ります。

「新型コロナウイルス感染症予防の一環として、リモート

があれば叶えることもできるのので、活躍してもらえたらと思います」と答えた。青森市の印象については「秋田出身ですが、比べ物にならないくらい雪の多さに驚いています。青森の人達は雪に強いですね」と笑う。

「単身赴任中なので、食事はほぼ自炊をしています。休日は節約レシピなどをネット上で調べて、お手軽料理などを作ったりして楽しんで過ごしています」と話す。好きな言葉は「なぜか成る」。「年齢に関係なく、何事にも挑戦し新たな経験や知識を得て学んでいきたいです」と微笑んだ。(49歳)

編集後記

2021年度組合事業アンケート調査での「開催希望セミナー項目」で一番だったのが「アフターコロナ経営戦略セミナー」でした。組合ではタイムリーにも(株)タナベ経営の目下、東北副社長による「2021年アフターコロナ時代の経営戦略と打つべき手」と題する特別講演を2月19日に開催しました。そこで今回は、そのエッセンスとキーワードをお伝えします▼講演ではポストコロナ時代の経営環境の本質はズバリ「世界同時の価値転換」であるとし▼それは以下の三つの変化として現れたと指摘。①需給ショック↓観光、サービス需要の消失。社会文化・経済活動がストップ②変化の加速↓デジタル化が一気に加速③ニューノーマル↓コミュニケーションはオンライン化し、時間と場所から解放▼次に、今後企業が向き合うべきポストコロナのキーワードは①低成長②非連続③高速変化であり▼企業が目指すべき方向は、①低成長②7割経済に対応するためには「新しいカテゴリを創造し、多角化を図る」が必要であり②非連続↓不安定・不透明な環境下では企業体質の転換が求められ「経済危機に強いポートフォリオの最適化」が必須とされ③高速変化↓高速変化への対応を可能にするには「DX機能モデルで攻めの組織体制」が必要であるとしました▼この環境下で企業は「一人一人の生産性を高め、組織はフレキシブル(柔軟)に対応できるフラット型に、そしてその実現に向けて全員がリーダーシップを発揮できる組織へ変化すること」が大切であると指摘しました(藤本)

黒豚50% X 白豚50% あっさりした脂質と優れた肉質。青森県三沢牧場が育てたハイブリッドポーク!

**やまざきポーク**

飼料にも動物性脂肪を一切使わず 純植物性飼料を使い ビタミンEを強化するために作られた 専用の飼料を与えられています。

食肉総合卸 いしおか 〒030-0113 青森県青森市第二問屋町3-5-25 http://www.lsioka.co.jp 商品のお問い合わせは TEL 017-739-8129 FAX 017-739-4441